

# KIDS SMILE LABO JOURNAL

“キッズ スマイル ラボ ジャーナル”

KIDS SMILE LABO が発行するフリーペーパー。普段 SNS でしか見られない保育園の子どもたちの様子や、子育てに関する情報等、最新情報をお届けします。

Vol.39  
**2024**  
— SEPTEMBER  
**TAKE FREE**



## KIDS SMILE LABO の 1 枚。

副園長の森さんが選んだ、とっておきの 1 枚を紹介します！

### “朝のできごと”

私がやるよ！と  
エプロンをつけた彼女がやってきた  
大人のしていることを見て真似て  
朝の準備を済ましてくれた  
大人が「ありがとう」と伝えると  
嬉しそうな笑顔が返ってきた  
大人も子どもも互いを認め合いながら  
一緒に過ごす場所を共に作り上げている

photo & text by morimori

## JOURNAL TOPIC

- 01 KIDS SMILE LABO CLASS NEWS  
9月の子どもたちの様子をピックアップ！
- 02 防災の日・避難訓練  
KIDS SMILE LABO の防災への取り組みをご紹介します。
- 03 その一瞬と出会う by mori takashi  
もりもりの魅せる世界。贅沢に味わってください。

[kidssmilelabo.com](http://kidssmilelabo.com)

@kidssmilelabo

KIDS SMILE LABO

@kidssmilelabo

@KIDS\_SMILE\_LABO

## from KOMOREBI &lt;0歳児&gt;



## 気持ちが伝わるって嬉しいな

9月中旬になってもまだまだ暑い日が続き、室内で過ごすことが多いこもれびクラス。

身体の使い方が上手になってきた子どもたちは、リズムや体操、マット山を登ったりトンネルくぐりを楽しみ、電車ごっこをしたり、時には自分より大きな段ボールを、抱えて押し持ち上げて遊んでいます。

最近のブームは、人差し指を出しての「もう一回!」というリクエスト。段ボールの電車に乗り込み、引っ張ってほしい時にも「もう一回」と、こちらを見つめる視線。この仕草があまりにもかわいいため、保育者はゼーハーしながらリクエストに応えています。

他にも、ジェスチャーで思いを伝えてくれるようになっていて、お腹や胸のあたりを両手でポンポンして「お腹がすいた〜!」指をさして「あれ取って!」絵本を持ってきて差し出して「読んで!」等々。

子ども達の「やって」を受け止めて、応じたり言葉を掛ける関わりを大切にしています。この時間が積み重なっていくことで、信頼できる大人に、『安心して自分の気持ちを伝えられる』ということを感じてほしいなと思っています。嬉しい成長の一つとしては、ジェスチャーだけでなく、喃語でのおしゃべりも増えてきていて、私たちの声掛けに「うん」とかわいい声で返事をしてくれたり、「やだ」とはっきり断られたりすることもあります。

表情もますます豊かになっていくこもれびクラスの子どもたち、毎日のやり取りの中で様々な表情や表現をしてくれること一つ一つに、子どもたちの成長を感じながら過ごしています。

文 ふくちゃん

## 好きな遊びをみつけて、夢中な世界

進級当初は玩具の箱をひっくり返し、部屋の中に色々な玩具があちこちへと散らばめられていた様子が、最近は玩具棚から自分の好きな遊びを見つけ、じっくり遊ぶ姿が見られるようになってきました。

ままごと遊びでは、「〇〇でーす」「どうぞ〜」と食べ物の名前を伝えながら、ちゃぶ台の上にたくさんの料理が次々と運ばれてきます。「あむあむ」「おいしい」と言葉にし、食べる真似もしています。また、人形にも食べ物を食べさせてみたり、トントンと優しく寝かしつけてみたり、おんぶしてみたり、まるで普段、自分がしてもらっていることを人形にしているようでした。

レゴブロックやピカソタイルでは、何個も重ねて高く積み上げたり、お家に見立てて遊ぶ姿や、ニューブロックでは自分で繋げて、タイヤをつけてレッカー車のように見立て、車の玩具を乗せて運ぶ姿など、見立て遊びをすることが増えています。

まだまだ、自分が使いたいものをお友達が使っていて、何も言わず持ってしまったったり、玩具の取り合いになったりなど、トラブルになることも多々ありますが、少しずつ「かして」「いいよ」のやり取りも増えてきたことに成長を感じています。

遊びを通して、子どもたちのやり取りや語彙も増え、たくさんの言葉を吸収している今、相手に伝わって嬉しかった気持ちや伝えたいけど伝わらないもどかしい思いに寄り添いながら、子どもたちの遊びの世界を広げる橋渡しをしていきたいと思えます。

文 さっちゃん

## from SOYOKAZE &lt;1歳児&gt;



## from NOBANA &lt;2歳児&gt;



## お月見団子を作ったよ

野花さんにとってラボで初めての調理の時間となった『お月見団子作り』。前の週からこの日をとても楽しみにしていた子どもたちは、登園するなり、「きょうおだんごつくるんでしょ?」「つめきってきたよ。」「マスク持ってきた!」と朝の会話からも沢山のワクワクが伝わってきました。

今回のお団子づくりは2〜5歳児、異年齢での活動。

集まりの話が終わり、ササッとエプロン姿に変身するお兄さんお姉さんの側で、「どうやってくるのかわからないよ〜」「てつだつてよ〜」とエプロンの着用に苦戦しながらも、エプロン、三角巾を身に纏うと、シャキッとした気分になったのか、表情がスッと変わっていたのが印象的でした。

全員がオレンジ色の姿に変身する調理の時間、とても可愛いんですよ。

そこからは3グループに分かれて、お団子づくりのスタートです。今回は3種類のお団子づくりをしたのですが、団子の種類によっては手につきやすかったり、力加減が難しくペチャッと潰れてしまったり...お兄さんお姉さんたちが丸める様子を見ながら、一生懸命に丸めていきました。2歳児とは思えないほどの集中力でしたよ!

できあがったお団子が給食に並ぶと、「これはほくがつくったやつなんだ!」「私がつくったやつたべてみて」と嬉しそうに、そしてちょっぴり得意気に、友だちや大人に話しながら頬張る姿はとても微笑ましかったです。

自分たちで作ったお団子の味は格別だったようで、何度もいくつもおかわりをして、大満足のお月見団子づくりとなりました。

文 あづあづ

from MINAMO OZORA DAICHI <3・4・5 歳児>

楽しいリズムで、育む心と身体

今年の夏、みなそらだいちさんは近隣の屋内施設を借りてリズム遊びを沢山行ってきました。リズム遊びは開園した頃から続けており、幼児期の身体作りや脳の発達を促す運動遊びです。

ピアノの音に合わせて、身体を動かすリズム遊びをする中で、特に意識しているポイントは「楽しく行うこと」。やらされていたり、注意ばかりされると面白くなってしまいますよね。やりたくなくて座っていてもいい、もちろん誘うけれど、自分の心が動いた時に参加できれば良いと思っています。声掛けも「腕をまっすぐ伸ばすとかっこいいよ」という風に、やってみたくなるような声掛けを意識しています。

今年は2歳児クラスの野花さんと、リズムと一緒にする機会が多かったみなそらだいちさん。野花さんがリズムをしている時は「頑張っー！」と応援したり、「ここだよ！」と手を伸ばして待っていてあげたり、時には動きの補助をしてあげる姿も見られ、心の成長が大きく感じられました。

みなそらだいちさんが好きなリズムをいくつかご紹介します。歌に合わせてスキップし、雨が降ると子どもたちが傘になる「あめあめふれふれのリズム」。傘になる子は雨からみんなを守るべく、真剣な面持ちで傘になっていますよ。次は「チーターのリズム」草原を自由に走り回るかのように、四つん這いになって駆け巡ります。

さらに今年は新しく「こまのリズム」というものもやってみました。「こまのリズム」は自身が駒となってその場でくるくると回り、音が変わると片足立ちでストップ。その後は片足でケンケンしながら本物の駒のように相手へとぶつかり、先に相手の足をつけた方が勝ちという、幼児さんならではのリズムです。バランスを保ちながら、足をつけないように相手にぶつかっていくことは難しく、さらに勝ち負けがつくものだから、勝つと嬉しい、負けたと悔しい気持ちが溢れ出します。そんな中負けてしまっても「もう一回したい！」と挑戦する姿も見られ、諦めない気持ちや勝負を楽しむ気持ちが育まれていることを感じました。

みんなでリズムをしているとあっという間に帰る時間になります。帰り際に「まだやりたかった」という声が聞こえてきた時はとても嬉しく、子どもたちの中に「楽しい」が積み重なってきていることを感じとれました。楽しく身体を動かし、遊びを通して心身共に成長する子どもたち。これからも日々の「楽しい」が、沢山感じられるような遊びや活動を考えていきたいです。

文れいじくん



あみびと



とんぼ



汽車



こま



チーター



こま



全部で25種類くらいのリズムをみんなで楽しんでますよ！



KIDS SMILE LABO KITCHEN

KIDS SMILE LABO KITCHEN POP UP を開催いたします!!

この度、KIDS SMILE LABO で毎日子どもたちが食べている給食を、みなさまにご提供できるPOP UP イベントを開催することになりました！  
厚木で育った安心・安全のオーガニック食材を中心に作られているラボの給食。子どもたちに大人気のカレーやハンバーグ、その他日替わりのメニューをご用意してお待ちしております。  
この機会にご家族みなさまで、ママ友同士で、お昼休みに大人だけでも。ぜひ、一度ご賞味くださいませ。

日にち 2024年10月26日(土)～11月4日(月)  
時間 10:00～15:00  
場所 海老名ViNA GARDENS PERCH 3階  
2343DEPARTMENT 手前のスペースにて



am 10:00



am 10:50

# その一瞬と出会う

by mori takashi

ふたりで選んだ絵本を  
並んだ小さな足元にそっと広げる  
相手の温もりを感じながら  
ふと目が合えば 自然に微笑みがこぼれる  
その瞬間 世界はふたりだけのもの  
絵と言葉が紡ぐ物語の間の  
ふたりだけの静かな時間



pm 12:20

2024 KIDS SMILE LABO

am 9:50



LABO  
SMILE  
KIDS  
2024

am 11:36



am 10:40



pm 12:14

足裏に広がる大地の温もり 足元に芽吹く無限の好奇心を  
子どもは次第に深く愛していく  
「あ！」と瞳が輝くその瞬間の  
言葉にならない表情をこの目に刻む  
今日も発見をありがとう 心の奥でそとつづきながら  
ふと、あの頃の自分を思い出し 幼い日の感覚が胸に蘇った

Epilogue

子どもたちは感情を隠さず、喜びや驚き、無邪気さ、悲しさをありのままに表現します。  
そうした表情や姿は成長と共に変化し、今しか見られない一瞬を写真で残すことができます。  
子どもたちが織りなす日常は彩り豊かで、予定不調和な場面もあり、それが逆に思いがけない面白さや感動的な瞬間を生み出します。  
写真を通して、日々の成長や変化を感じられることは、親にとってはもちろん、私たち保育者にとっても特別な喜びです。  
だから、私はこれからも写真という表現で子どもたちの日常を記録していきます。

森 誉